

公益財団法人 日本フィランソロピック財団

第1回「ソーシャル・グッド基金」助成

募集要項

応募締切：2022年2月18日（金）17:00

1. 基金の目的

我が国では、長引く経済の低迷などを背景に、様々な格差の広がりや固定化が顕著になってきています。様々な環境格差は、子どもや若者の日々の生活や学習などに深刻な影響を及ぼしているのみならず、その格差が固定化したり拡大したりすることで、未来の可能性を狭めてしまいます。「ソーシャル・グッド基金」は、日本フィランソロピック財団が寄附者のおもいを受けて設立しました。この基金は、次世代にマイナスの影響を及ぼす「格差」の解消に向き合い、子どもや若者が希望を持って成長し、社会人として自立できる力を伸ばす機会と環境を提供する活動を支援することを目的としています。

2. 募集の概要

対象となる事業 テーマ	経済的な貧困や教育・経験貧困、経歴から来るハンディキャップなどの困難を抱える子どもや若者たちを支援し、希望を持って自立できる力を伸ばす機会と環境を提供する事業 ※本公募においては、「子ども・若者」の年齢層は、乳幼児から20代半ばまでを想定しています。 ※本公募では日本国内で実施する事業が対象です。
対象となる取 組み	上記のテーマで活動する団体の以下の取り組み <ul style="list-style-type: none">• 既存事業をより良くする取り組み• 新規事業立ち上げの取り組み

対象となる団体	<ul style="list-style-type: none"> • 社団法人・財団法人（一般及び公益）、社会福祉法人、特定非営利活動法人など非営利活動・公益事業を行う団体（法人格のない任意団体も含まれます） ※営利を目的とした組織（株式会社等）は含みません。 • 日本国内に事務所がある団体 • 活動実績 2 年以上の団体
対象となる経費	応募事業の実施に必要な費用全般（応募事業に従事するスタッフ等の人件費・管理費を含む）
1 団体あたりの助成金額	最大 200 万円
助成総額	600 万円（予定）
採択団体数	3-5 団体（予定）
助成対象期間	2022 年 4 月から 1 年間（2022 年 3 月下旬に助成金支払を予定）
公募開始	2022 年 1 月 12 日（水）
公募締切	2022 年 2 月 18 日（火） 17 時
選考結果通知	2022 年 3 月中旬（予定）

3. 助成対象事業

日本国内で活動する団体で、経済的な貧困や教育・経験貧困、経歴から来るハンディキャップなどの困難を抱える子どもや若者たちを支援し、希望を持って自立できる力を伸ばす機会と環境を提供する事業

例えば、次のようなテーマの事業を募集します。

- 困窮世帯の子どもに無料の学習機会と進学サポートを提供する事業
- ひとり親家庭への支援を通じて子どもの健全な成長をサポートする事業
- 発達障害を持つ子どもの学習を支援するプログラム
- 児童養護施設で育った若者の自立と就労を支援する事業
- 外国ルーツの子どもの学習機会と進学サポートを提供する事業
- 不登校となった子ども・若者の学習や就労を支援する事業

- 少年院を出院した若者の学習や就労を支援する事業
- 経済的に不利な子ども・若者に対してオンライン環境や端末を提供する事業

※上記の事業はあくまで一例です。応募しようとするテーマが助成対象となるかどうかご不明な場合は、事務局までお問い合わせください。

※本公募においては、「子ども・若者」の年齢層は、乳幼児から20代半ばまでを想定しています。

※本公募では日本国内で実施する事業が対象です。

3. 助成対象団体

- 社団法人・財団法人（一般及び公益）、社会福祉法人、特定非営利活動法人など非営利活動・公益事業を行う団体（法人格のない任意団体も含まれます）

※営利を目的とした組織（株式会社等）は含みません。

- 日本国内に事務所がある団体
- 活動実績2年以上の団体
- 後述の「8. 助成先団体に求められる義務・条件」に同意いただける団体

4. 助成金の対象となる経費

応募事業の実施に必要な費用全般

- 応募事業に従事するスタッフ、アルバイト等の人件費（法定福利費含む）や管理費
- 消耗品費、燃料費、諸謝金、通信運搬費、印刷製本費等、応募事業の運営に必要な事務局経費
- 支援先への提供資金
- 外部の専門家への委託経費
- ITツールや機材への投資
- その他、必要な経費

※応募事業に関わらない要員の人件費や団体運営の費用は対象外です。また、按分根拠が具体的でない一般管理費も対象外となります。

※他の自治体や財団等の補助金・寄付金を活用する事業でも応募はできますが、同一の費用を重複して計上することはできません。

5. 選考基準

組織（申請団体）、事業の目的、事業内容・計画について、総合的に判断します。

- (1) 事業の目的：公募趣旨との整合性、社会的なインパクト、先駆性、革新性

(2) 事業を行う組織（申請団体）：ビジョン、信頼性、組織評価、法令順守

(3) 事業の実現性：計画性、スケジュール、持続性、成果測定

(注) 宗教活動や政治活動を目的とした事業・団体、特定の公職者（候補者を含む）または政党を推薦、支持、反対することを目的とした事業・団体には助成を行いません。

6. 助成金額

- 1団体あたりの助成金額：最大 200 万円
- 助成対象期間：2022 年 4 月～2023 年 3 月
- 助成総額：600 万円
- 採択団体数：3-5 団体

<留意点>

- 最終的な助成金額及び用途については、応募時に提出された書類や情報を踏まえ、協議の上で決定となります。
- 借入や自己資金も必要に応じて併用し、事業実施のために最適な資金計画を設計してください。また、助成金に依存しないよう、助成対象期間終了後の持続的な活動計画/財務計画についてもご検討ください。

7. 選考方法

当財団の選考委員会による書類審査で選考を行います。

※採択の可否に関わらず、選考結果は応募者全員にお知らせします。

※選考の経緯・決定理由は、採択の可否に関わらずお問い合わせには応じかねますので、予めご了承ください。

8. 助成先団体に求められる義務・条件

- 助成金の適正な使用
- 適切なガバナンス・コンプライアンス体制
- 反社会的勢力の排除
- 当財団との助成契約締結
- 成果報告書の提出 等
- 活動報告会への参加 等

9. スケジュール

公募開始：2022 年 1 月 12 日（水）

公募締切：2022年2月18日（金）17:00

結果通知：2022年3月中旬（予定）

助成金支払：2022年3月下旬（予定）

※選考結果を応募団体へEメールでお知らせすると同時に、当財団のホームページに助成先を発表します。

10. 応募の方法と必要書類

①応募に当たっては、所定の応募フォーム（[Google フォーム](#)）をご利用ください。

②応募フォームに団体情報等をご記入の上、下記の書類を添付してご提出ください。

- 応募用紙（[ワード](#)）
- 団体の紹介資料（PDF）
- 過去2事業年度の財務報告書（PDF）
- 団体の今事業年度の収支予算書（PDF）

※郵送やメール添付での応募は受付対象外となります。

11. 個人情報の取り扱いについて

応募の際にご提供いただく個人情報は、選考審査情報および連絡用としてだけ使用します。

12. お問い合わせ

応募に関してのお問い合わせは、当財団の代表メールアドレスにお送りください。

代表メールアドレス：info@np-foundation.or.jp

※お問い合わせは、2022年2月18日（金）午前9:00までの受付となります。お問い合わせメールは、件名を「ソーシャル・グッド基金」として、団体名、担当者名、担当者の電話番号を必ず記載ください。ご回答には数日いただく場合があるため、時間に余裕をもってお問い合わせください。

13. 公益財団法人 日本フィランソロピック財団について

当財団は、社会貢献事業への資金提供を目的として、寄附を募り、それを基金として管理運営し、助成などを行う事業を行っています。寄附者おひとりおひとりの「おもい」を「意義ある寄附」として大きく育み、未来への投資としてより豊かな社会の創造を目指しています。

ホームページ：<https://np-foundation.or.jp/>